



戦後80年 東京大空襲と下町

およそ10万人が犠牲となった1945年3月10日の「東京大空襲」。

二瓶治代さんは当時8歳で、

江東区亀戸付近で大空襲を体験されました。

その凄まじい体験と、東京大空襲前後の
下町の様子などについてお話しいたします。

(東京大空襲の体験には悲惨な表現も含まれます。ご承知おきの上、ご参加ください。)

日時：令和7年

8月10日(日)

参加無料

午後2時から午後3時30分まで

(開場 午後1時30分)

会場：中央図書館 会議室1

対象：一般(中学生以上)

定員：80人(申込先着順)

申込方法：7月17日(木)午前9時から

中央図書館の電話(03-3607-9201)

またはレファレンスカウンターで受付

(受付は午前9時から午後8時まで)

※手話通訳あり

(必要な方は申込時にお申し出ください)



東京大空襲・
戦災資料センター運営委員

にへい はるよ

講師 二瓶 治代 氏

葛飾区ゆかりの作家、故・早乙女勝元氏が館長を務めた
東京大空襲・戦災資料センターで、東京大空襲体験について
語り部をつとめる。

8歳の時、城東区(現在の江東区)亀戸で東京大空襲に遭い被災。
家族とはぐれ炎の中を逃げまどい、折り重なる死体の下で一命をとりとめる。
奇跡的に家族と再会するも、多くの幼い友だちを失う。現在は体験者として当時のことを語り、
継承者育成も行っている。

著書に東京大空襲体験をもとにした絵本『またあしたあそぼうね』(山下ますみ/文 さきさきみお/絵 新日本出版社)などがある。

映画会

戦後80年 映画会

『疎開した40万冊の図書』

日時：令和7年8月11日(月・祝)

午後2時から午後4時まで

会場：中央図書館 会議室1

※詳しくは特別映画会のポスター・チラシをご覧ください。

展示

『戦後80年 下町・葛飾と戦争展』

期間：令和7年7月25日(金)から

8月27日(水)まで

場所：中央図書館 展示コーナー2

(女子トイレ前)

◆ お問い合わせ ◆

葛飾区金町6-2-1 ヴィナシス金町ブライトコート3階

葛飾区立中央図書館 TEL. 03-3607-9201 <https://www.lib.city.katsushika.lg.jp/>

葛飾区立中央図書館



葛飾区立図書館
ホームページ